

平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 2項 1目

第1章 思いやりと希望にみちたまちづくり

基本施策4 高齢者支援の充実

【会計】一般会計

施策3 多様な生活支援サービス提供体制の整備を推進します

3款:民生費 2項:老人福祉費 1目:老人福祉総務費

事業	133	在宅福祉サービス事業
担当所属	高齢者福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
7,830千円	7,805千円				25千円

【事業の概要】

事業の概要	高齢者福祉電話事業、緊急通報システム委託事業、生活管理指導短期宿泊事業、2市1町SOSネットワーク事業、訪問理美容サービス事業の実施
事業の目的	介護保険では対象外の在宅福祉サービスを提供することで、支援が必要な高齢者の生活の質の維持・向上を図ります。
事業の効果	介護保険に該当しない在宅サービスを提供することで、高齢者の在宅生活を支援するとともに、重度化防止に資することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
11 需用費		
消耗品費	10千円	事業用消耗品
印刷製本費	96千円	高齢者台帳登録用紙の印刷代
医薬材料費	5千円	医薬材料費
12 役務費		
通信費	471千円	高齢者福祉電話事業に係る電話料等
13 委託料		
緊急通報システム事業委託料	6,877千円	緊急通報システム事業委託料
生活管理指導短期宿泊事業委託料	172千円	生活管理指導短期宿泊事業委託料
19 負担金補助及び交付金		
2市1町SOSネットワーク連絡協議	159千円	2市1町SOSネットワーク連絡協議会に対する負担金
20 扶助費		
訪問理美容サービス利用費	40千円	訪問理美容サービス利用費
計	7,830千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度計画値
高齢者福祉電話貸与事業(年度末利用者数)	25人
緊急通報システム貸与事業利用者数(年度末利用者数)	180人
生活管理指導短期宿泊事業(年間利用日数)	30日
2市1町SOSネットワーク事業(年間検索人数)	40件
訪問理美容サービス事業(年間利用枚数)	20枚
生活管理指導短期宿泊事業(年間利用者数)	4人
訪問理美容サービス事業(年間申請人数)	6人
高齢者福祉サービスが充実していると感じる市民の割合	35%